

Michal Salat

アバスト脅威インテリジェンス ディレクター

Michal Salat は 2010 年にマルウェア アナリストとしてアバストに入社し、現在は 10 名以上の脅威研究専門家のチームを率いて、アバストの脅威インテリジェンス ディレクターを務めています。Michal のチームの主な焦点はアバスト ユーザーをターゲットとする新種のマルウェアと脅威の識別および分析です。



アバストで現職に就く前は、プログラマーおよびネットワーク管理者として働いていました。

Michal はチェコ共和国のプラハにあるチェコ工科大学でシステム プログラミングの修士号を取得しており、また米国のラボックにあるテキサス工科大学でコンピュータ サイエンスを専攻しています。